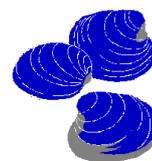


# かわ 湖 川っ湖通信 第2号



(本誌はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/naisuimen> )

## 平成21年度春季 シジミ資源量調査結果

### ～ ヤマトシジミ資源回復遅れる ～

島根県水産技術センターでは平成 21 年 6 月 10・12・15 日に“調査船ごず”により宍道湖のヤマトシジミ資源量調査を実施しました。

#### (1) 春季資源量調査結果

宍道湖におけるヤマトシジミ全体の資源量を計算したところ、1,279 億個、39,930 トンと算出され、前年春季（平成 20 年 6 月：37,317 トン）と比較すると約 1 割上回っています（表 1）。

宍道湖におけるヤマトシジミ全体の資源重量は平成 19 年春以降増減を繰り返しながら、ほぼ横ばいで推移しています（図 1）。宍道湖のヤマトシジミは平成 18 年、19 年にへい死があり資源量が減少しましたが、そこからまだ大きくは回復していない状況です。

表 1 平成 21 年度春季ヤマトシジミ資源量調査結果

深度	面積 (km <sup>2</sup> )	標本数	個体数密度 (個/m <sup>2</sup> )	推定個体数 (億個)	重量密度 (g/m <sup>2</sup> )	推定重量 (トン)
0～2.0m	7.7	33	5,541	426	2,076	15,964
2.1～3.0m	6.2	33	7,607	470	2,185	13,506
3.1～3.5m	4.8	32	5,604	267	1,446	6,884
3.6～4.0m	5.3	28	2,182	116	671	3,577
計	24.0	126	5,339	1,279	1,667	39,930

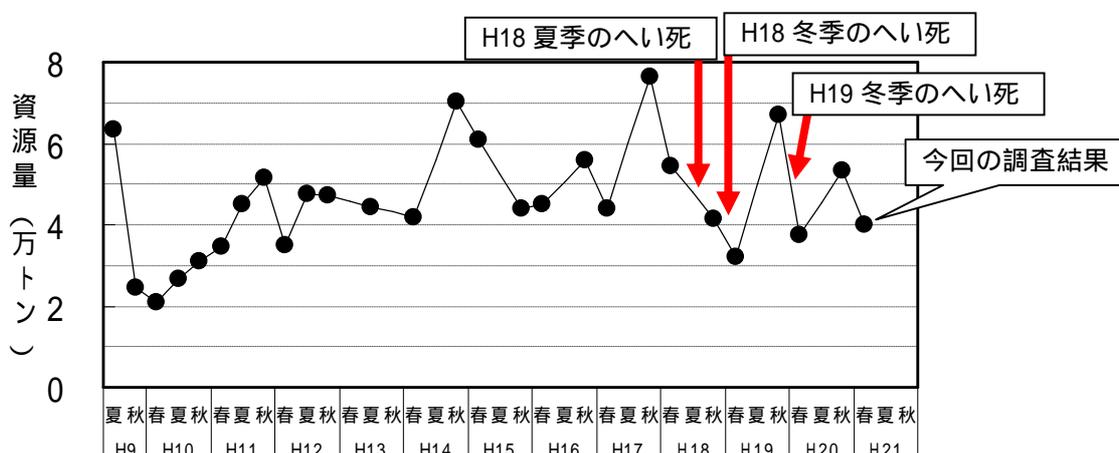


図1 宍道湖におけるヤマトシジミ資源量の変化

## (2) 殻長組成からみた宍道湖全体の資源の状況

図2に平成20年秋季と平成21年春季のヤマトシジミ資源の殻長組成図を示します。

漁獲の対象となる殻長17mm以上のヤマトシジミを漁獲対象資源、17mm未満を未加入資源として、大きさ別の資源の状況についてみてみます。

ヤマトシジミの全体の資源個体数は1,339億個(秋季)から1,279億個(春季)に減少していますが、漁獲対象資源については41億個から46億個と多少の増加が見られました。ただし、全体に占める漁獲対象資源の割合は3.6%(春季)で、過去の平均的な値(9%)に比べかなり低い水準にあります。これから秋にかけて殻長11mm以上の個体が成長とともに順次漁獲対象として加入してくるものと思われます。

図3に漁獲対象資源の資源重量の動向を示します。平成16年春以降、漁獲対象資源は2万トン程度で推移していましたが、平成18年の秋に1万トン、平成19年の春に5,800トンにまで減少しました。それ以降

は僅かずつですが増加の傾向が見られ平成21年春の漁獲対象資源は約9,900トンとなっています。

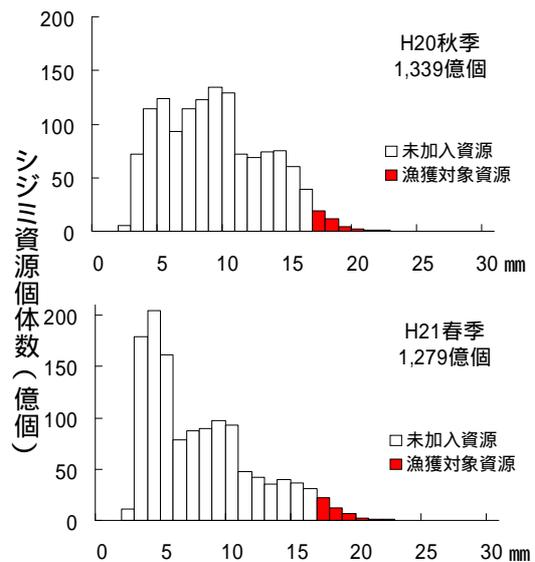


図2 殻長ごとの個体数組成

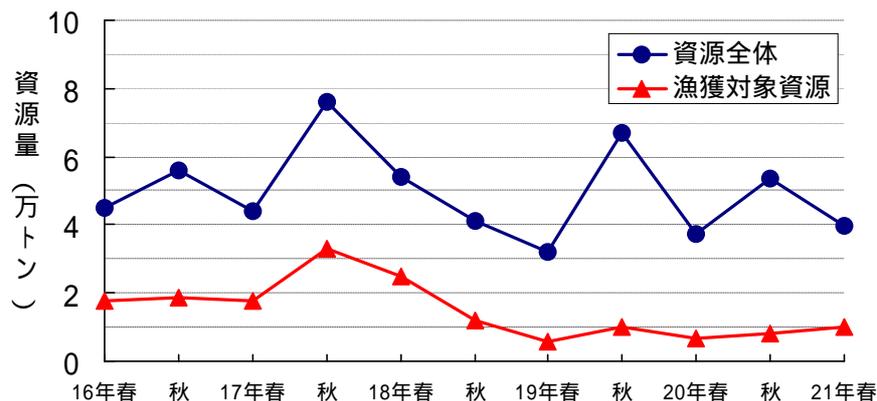


図3 漁獲対象資源重量の動向

水産技術センター内水面浅海部では漁業関係者や県民の皆様からの情報をお待ちしています。

珍しい魚が捕れたり、川や湖で変わった現象などありましたら、是非下記までご連絡ください。

本誌はカラーの写真や図を使用しています。FAXでご覧の方は是非インターネットで内水面グループが運営するホームページ「島根の川と湖」にアクセスして本誌をカラーでご覧ください。

島根県水産技術センター 内水面浅海部 内水面グループ

住所：島根県出雲市園町沖の島 1659-1

TEL：0853-63-5101 FAX：0853-63-5108

ホームページ：<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/naisuimen/>

E-mail：[suigi-naisuimen@pref.shimane.lg.jp](mailto:suigi-naisuimen@pref.shimane.lg.jp)